

26番	原田 学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、 本山中跡地の国際小学校は瀬戸市や教育にどんな影響を与えるのか。</p> <p>【質問趣旨】 道泉小など統合しなくても一定規模の学校も含んだ2中5小の統廃合は今でも住民の心に影響を残しているとの話も伺います。しかし、一方で、各小学校の跡地利用が今、住民にとって大きな課題となっています。産業の振興や住民の交流拠点などとして地域のまちづくりにとって何が必要か問われています。</p> <p>とりわけ、今回はプロポーザル方式で本山中学校の跡地について、国際小学校の設置が予定されていると伺いますが、その施設が瀬戸の教育や産業にどんな影響を与えるのか、伺うものです。</p>	<p>(1) なぜLCA国際小学校に決まったのか。また、国際小は瀬戸市の教育にとってどのようなか。本山中学校の跡地については、当初は愛陶工への返還とされていたが、どのような経緯で校舎の活用となったか。</p> <p>(2) 市はプロポーザル方式を用いて本山中の跡地利用を提案されたが、その内容について伺う。</p>	<p>① なぜ、本山中跡地の返還とされていた計画を、いつ、誰が、どのような経過で変更されたのか、またその理由は何か伺う。</p> <p>② また、どのように意思決定をはかられたか。</p> <p>③ 変更をする件については、事前に愛陶工とはどのような話し合いがされたか。</p> <p>① なぜ、土地、校舎の活用にあたりプロポーザル方式とされたのか。</p> <p>② そして、プロポーザル方式で募集をしたところ、株式会社教育システムとなったと伺う。なぜ、複数の提案とされなかったのか。</p> <p>③ それではプロポーザル方式の場合は、最低基準は何点か。その理由は何か。また、大きく4つの基準項目があるが、それぞれの最低基準はどのようなか。また、結果として株式会社教育システムは何点だったか。</p> <p>④ プロポーザル方式の場合、応募者の状況(25点)、事業計画書の内容(65点)、ヒヤリング(5点)、価格評価(5点)などの指標があり、とりわけ、魅力ある「瀬戸の教育」とされているが、市はどのように受け止めているか。</p> <p>⑤ 関係する他校の事例によれば、スタッフの人材の定着について記述がある。国際小学校の特色として、国語・社会以外は英語で授業をされると言われているが、実際のスタッフはどのような人材が配置される計画と聞いているか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

26番	原田学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(3) 果たして、国際小学校は瀬戸市の教育にどんな影響を与えるか。</p> <p>(4) 今の瀬戸市は、子どもたちへの虐待なども増加している。引きこもりや教育の悩みを持つ父母への対応など緊急の課題も多い。</p>	<p>⑥ 文科省の基準にあるように、一般の小学校の学校基準は満たされるとなっているが、カリキュラムや、先生の基準は守られるのか。</p> <p>⑦ 特区認定された国際小学校の財政状況や教育活動などは、瀬戸市の指導と考えるが、今後どのように対応されるのか。</p> <p>⑧ 国際小学校の廃校の場合、市はどのように対応されるのか。</p> <p>① 授業料も高く、一般家庭では負担が重いと思われます。グローバル人材を育成する学校とされているが、瀬戸市の小学生はどれ程が通うことと予想されているのか。また、児童が定員に満たない場合に市はどのように対応されるか。</p> <p>② 国際小は、瀬戸市の教育にどのような影響を及ぼすと考えられるのか。また、市民にとって国際小はどのような効果があるのか。</p> <p>③ 結局、国際小学校は、グローバル競争に打ち勝つための人材づくりではないか。それを実践する私企業に市が便宜をはかることが、問われるのではないか。</p> <p>① 教育活動として本山中学校を活用するのであれば、瀬戸市の子どもたちの学力をつける取り組み、青年の居場所として活用すること、引きこもりの子どもたちが活用するなど、市民や子どもたちが直接活用できる特色ある施設として活用することこそ、考えるべきではないか。</p> <p>② 市は公共施設の活用について、民間活力の活用とされているが、その方針の抜本的見直しも検討すべきではないか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

26番	原田学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(5) 国際小学校の設置にあたり、地元住民の声や意見はどう反映されたか。</p> <p>(6) 本山中の跡地の賃貸借について伺う。多くの小学校が廃止され、なぜまた、小学校なのか、それなら、初めから小学校を残せばという住民の思いは強い。瀬戸市として愛陶工との関係を明確にすべきです。</p>	<p>① 国際小の決定以後に、市は地元に対しどのような取り組みをされ、跡地活用についてどんな要望を聞かれているか。</p> <p>② 国際小学校の設置は、国の認可がおりれば、設立は瀬戸市が認定するか、否かにかかってくる。この間、跡地に国際小学校の設置に対し、地域住民としての要望や是非をアンケートなどで把握すべきではないか。</p> <p>③ 住民が新しい学校の設置について話し合う場や機会の設定をして、市、市教委、住民で一定の時間を保障して行うべきではないか。</p> <p>④ 住民参加のまちづくりとして、本山中の跡地は重要な拠点であることから、住民の合意を基本として事業を進めるべきであり、合意なき場合は進行すべきではないと考えるが、どうか。</p> <p>① 本山中の跡地については、校舎は取り壊し、土地は返還する契約であった。しかし、新たな状況になったことから、新しい学校と愛陶工との契約になぜならないのか。 教育特区であることから、瀬戸市は契約者とされるのか。</p> <p>② 仮に、国際小学校の経営不振の場合、地代をもらっている以上、また学校の認可をした瀬戸市でもあることから、その影響が及ぶことになるのではと市民の皆さんの不安の声もあるがどうか。</p> <p>③ 道泉小の今後の活用のため、市道が必要とされる、市道分だけを市が取得する計画と契約を愛陶工と結ぶべきと考えるかどうか。</p> <p>④ また、校舎については、市の施設であり、瀬戸市の子どものために活用される割合は低いと考えるのであれば、有償の貸し付けとすべきではないか。</p> <p>⑤ 市が土地を賃貸し、それを国際小に再度貸し付けるなどの二重構造を解消すべきと考えるかどうか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。